

結城消防署の移転計画について

竣工までのプロセスと経過状況について。

市民生活部長 令和7年度に建設用地を選定し、8年度に用地を取得する予定。その後、9年度に基本設計、10年度に実施設計を行い、11年度から庁舎建設工事を開始し、13年度中に竣工する計画となっている。

現在の状況は、建設要

望エリア内で候補地を絞り、8年度に用地を購入するための不動産鑑定を進めているところ。

建設予定地の選定基準について。

市民生活部長 現場到着時間が伸びる地域への影響を最小にする建設位置を導き出すことが必要のため、科学的データを分析し、消防力の適正配置を専門に調査する一般財団法人消防防災科学セン

ターに調査を依頼している。

その結果をもとに、筑西広域事務組合では、国道50号線南側で南北へのアクセスがしやすい場所を移転統合エリアとして選定している。

また、統合移転候補地の要望エリアに庁舎を移転した場合、消防・救急隊の到着にかかる時間は、現在の道路事情においても、全国平均である10分を大きく上回ることなく、公平性は保たれてい

るとの説明を受けている。

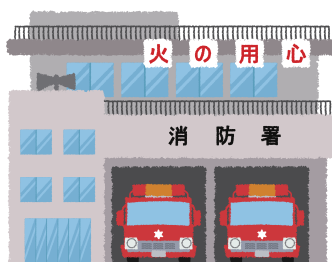
北部市街地の商店街活性化について

北部市街地の商店街の景観整備や旧市街地との一体的なまちづくりについて、本市はどのように考えているのかお聞かせください。

市長 商店街を含めた北部市街地の振興は、本市の観光及び地域経済に大きく影響するので、今後

も歴史的な街並みに配慮した景観の形成を推進するとともに、地域活性化に向けて、継続的に取り組んでいく。

道路の整備も含めて、県と協力しながら、北部市街地の整備をしっかりと取り組んでいく。



市民の安心・安全を守るための消防署移転の着実な推進を求める

乾燥の季節
火事に気をつけましょう



石川 周三
(いしかわ しゅうぞう)

録画映像
はこちら

